

株式会社 Rainmakers、株式会社 0th BeyondS、九州大学 大学院農学研究院

「超硫黄化合物」の実用化・製品応用へ向けた共同研究を開始

～産学連携により、次世代の高機能原料および化粧品の開発を加速～

2025年12月26日

株式会社 Rainmakers

株式会社 0th BeyondS

国立大学法人九州大学

Rainmakers
0th
BeyondS



九州大学
KYUSHU UNIVERSITY

株式会社 Rainmakers（本社：東京都中央区、代表取締役 CEO：宇佐美 真）、株式会社 0th BeyondS（本社：東京都中央区、代表取締役 CEO：塩川布美子）および 国立大学法人九州大学 大学院農学研究院の有澤美枝子教授は、「超硫黄化合物および関連化合物の開発」に関する共同研究を開始いたしました。

■共同研究の概要

近年、「超硫黄化合物」は抗酸化・生体調整作用を有することでその有用性が注目されています。本共同研究では、学術的知見と産業界での開発力を融合し、より高機能な「超硫黄化合物」や関連化合物の創出、および化粧品・医薬品分野における製品応用の可能性の追求を目的としています。

■共同研究の展望

- 新規超硫黄化合物の創出および学術的知見の蓄積
- 化粧品・医薬品に応用可能な高機能原料の開発
- 実用化を見据えたスケールアップ技術の確立
- 国内産学連携による高付加価値原料のイノベーション促進

■株式会社 0th BeyondS について

株式会社 0th BeyondS は、大学との共同研究を起点に、研究成果の社会実装を目的とした実装型研究開発を推進する、株式会社 Rainmakers 発の研究開発スタートアップです。

卓越した基礎研究と真摯に向き合い、その価値を再構築することで、発見を「社会で機能する技術」へと橋渡しすることを使命としています。

有用性評価、作用メカニズム解析、製品設計、知財化、事業化までを一貫して手がけ、化粧品・医薬品分野を中心に、研究成果が社会で価値を生み続ける仕組みの構築に取り組んでいます。

■株式会社 Rainmakers 代表取締役 CEO 宇佐美 真 コメント

「超硫黄化合物は、学術的にも産業的にも大きな可能性を秘めた領域であり、本研究はその可能性を実用化につなげる重要な第一歩だと考えています。

九州大学 有澤教授の卓越した研究知見と、当社グループの開発・事業化力を融合することで、ヘルスケア・美容分野に新たな価値を創出してまいります。また、本研究で得られる成果については、特許出願や製品開発へと展開し、社会実装を見据えた取り組みを推進してまいります。」

■九州大学大学院農学研究院 有澤研究室 について

九州大学の有澤教授は、斬新な有機化学反応および有機合成方法論の開発研究を行い、本質的に新規な分子骨格を有する物質群を創出することで、化学と生物学を融合した研究を推進しています。特に、新しい化学・生物現象、原理および機能の発見に至る基礎研究と、動植物を対象として環境ストレス応答機能を制御・調節する医薬品および農業薬剤の開発に関する応用研究を展開しています。本共同研究では、独自の分子設計方法論*に基づいて生体親和性の高いペプチド超硫黄誘導体を設計し、化学合成を通じて化粧品・医薬品・ヘルスケア関連物質の創生を目的としています。

*有澤研究室が実施している JST 創発的研究支援事業採択課題「生体親和性分子が担う環境ストレス応答医農薬品の創生」および科学研究費助成事業 学術変革領域研究 A「新興硫黄生物学が拓く生命原理変革」公募研究における研究成果に基づく技術

■九州大学について

国立大学法人九州大学は、2030 年に向けた大学の目指す姿として「総合知で社会変革を牽引する大学」を掲げ、これまで蓄積してきた「知」と「人材」を最大限に活用し、地域社会と協働して、社会

的課題の解決や、持続可能で人々の多様な幸せを実現する社会づくりに貢献する取り組みを展開しています。

「脱炭素」や「医療・健康」「環境・食料」など、世界が注目する最先端の研究活動を展開し、広大なキャンパスを生かした実証実験や大学発ベンチャーなどにより、研究成果の社会実装を推進しています。

【会社概要】

株式会社 Rainmakers

URL : <https://rainmakers.jp>

株式会社 0th BeyondS

URL : <https://0thbeyonds.com>

【問い合わせ先】

株式会社 Rainmakers

公式サイトのお問い合わせフォームよりご連絡ください。

<https://rainmakers.jp/contact>

国立大学法人九州大学

大学院農学研究院 教授 有澤美枝子

Mail : arisawa@agr.kyushu-u.ac.jp